

蒼穹 (そうきゅう)

桑折町立伊達崎小学校 学校だより
令和2年12月4日(金) 第15号
隔週刊 発行責任者 大木 修

新型コロナの見通しについて ～ NHKスペシャルから

新型コロナウイルス感染症の第3波が来て、感染拡大が続いています。11月8日放送NHKスペシャル「新型コロナ全論文解説～AIで迫る今知りたいこと」から、これまで新型コロナについて発表された2万本の論文に書かれているこれからの見通しについてお知らせします。

※ 当面の知見で、100%確定されている内容とは限りませんので、ご了解ください。

1 やはり冬は感染のリスクが高くなる。



乾燥と低温により、ウイルスの生存時間がのびます。そのことにより、冬は感染力が高くなります。温かくすることと加湿することは大切です。最適な湿度は40～60%ということでした。加湿した場合は、カビが生えないように周りをよく清掃することも大事だそうです。

2 マスクの効果はすごい！ 微量感染で免疫ができることもある。

マスクをすることによって、ウイルスを吸い込む量を大幅に減らすことができます。よって、感染予防に大きな効果があります。また、マスクをして感染者を治療していた人たちが、少しずつウイルスを吸い込んで感染し（微量感染）、免疫ができたというアメリカの研究もあります。

マスクの効果はすごい！ しっかりと着用させたいと思います。

3 コロナはいつ収まるのか？



新型コロナ研究の著名な研究者の皆さんは、収束時期について左の図のように考えています。(来年が多い。) 収束はワクチンの出来にかかっているようです。

しばらくコロナとの戦いは続きますが、3密を避ける、マスクの着用、手洗いがいや換気にしっかりと取り組んでいきましょう。

※ 本日町からの依頼により、除菌スプレーを配付しました。アルコール濃度が高いため、火に近づけないように十分お気をつけください。